



(昭和23年5月制定)

## 〔校章のいわれ〕

中央に配した鏡は自らを反省し、自主的に行動する精神の確立を求め、三本のペン<sup>ペン</sup>は生徒の本分である勉学の道に全力を傾注して何事にも屈しない精神と態度の樹立をめざし、ペンの間の柏の葉はきびしい十勝の風土にもめげず成長してやまないたくましい魂と堅実な気風を養うことを意味している。

(元本校教諭 阿部戸一氏 作成)

## 校 訓

### 「自律 探究 創造」

自律…自らを律して、自ら学び、自ら考え、自ら行動すること

探究…「自分探しの旅」をするとともに、全ての分野で積極的な探究心を持つこと

創造…個性を伸ばし、独自の発想と創造する力を養うこと

(平成9年4月1日総合学科転換を機に、平成12年4月1日制定)

## 北海道清水高等学校綱領

### (目的意識の高揚)

若人よ。かけがえのない、そのよさを見ぬき、  
確かめ、磨きをかけて、力の限り生きぬこう。

### (集団意識の高揚)

若人よ。互いに見つめ、認めあい、手を取り、  
共に励ましあって、みんなの願いを叶えよう。

### (伝統の形成)

若人よ。この学舎に友情を、輝く未来に創造を、  
わが故郷に安らぎを。

## 校 歌

作詞 藪田義雄  
作曲 平尾貴四男

朝かげの 耀<sup>かがよ</sup>うところ

白樺の色は さやかに

うるわしや 十勝川水

ああわれら 心濯<sup>すす</sup>ぎて

いそしまん つねに

清水高校 その名ぞ輝け

彩雲<sup>あやぐも</sup>のたなびくところ

白銀<sup>しろがね</sup>の山脈<sup>やまなみ</sup>遠く

はるけしや 十勝<sup>としかく</sup>国原<sup>くにはら</sup>

ああわれら 望<sup>のぞ</sup>みゆたかに

生い立たん いよよ

清水高校 その名ぞ輝け